

[別紙] 履歴書及び研究業績目録は下記を参照のうえ作成して下さい。

## 記

## &lt;履歴書について&gt;

1. 学歴は高等学校卒業以降を記載して下さい。  
学位取得も記載して下さい。  
例：昭和55年3月 農学博士（東京大学 第 号）  
平成7年3月 学士（獣医学）  
獣医師免許等（国家資格）を取得している場合は記載して下さい（免許欄に記載しても結構です）。  
例：昭和50年4月 獣医師免許（第 号）
2. 職歴は期間がわかるように記載して下さい。  
例：平成6年4月 大学医学部非常勤講師（平成8年3月まで）  
平成8年4月 岩手大学教授 農学部  
平成9年4月 岐阜大学教授 大学院連合獣医学研究科併任  
現在に至る。

## 研究業績について

研究業績は、A4判の用紙に A. 著書・訳書、B. 学位論文、C. 総説・論説、D. 原著論文 (a) 学術雑誌<sup>\*1</sup>、(b) 紀要<sup>\*2</sup>、(c) プロシーディングス、E. その他<sup>\*3</sup>、F. 報告書・事業報告書等<sup>\*4</sup>、G. 特許・設計等、H. 国際学会発表<sup>\*5</sup>、I. 国内学会発表<sup>\*6</sup>、J. 外部資金の獲得状況の順に、下記の例を参考にして作成してください。例えば総説・論説がない場合は、C. 原著論文のように繰り上げてください。マージンは左右上下約3cmに設定し、1行35～40字で40行程度（日本語の場合フォントのサイズは10.5～12程度）にしてください。

- \*1：学会誌、国際誌等を年代順に記載する。
- \*2：試験場報告、研究所報告等を含む。
- \*3：商業雑誌、資料等を記載する。
- \*4：調査報告書、科学研究費報告書、事業報告書等を記載する。
- \*5：最近5カ年について記載する。
- \*6：最近5カ年について記載する（教授選考の場合は不要）。
- \*7：英文で著者名を記載する場合は、下記のようにする。  
1. Morioka, J., Iwate, I. and Akita, N. (1986)
- \*8：学名にはアンダーラインをつけるか、またはイタリックで記載する。
- \*9：論文番号は全角、英数字は半角にする。また、巻数はポールド（太字）とする。
- \*10：Journal は略記する。
- \*11：発行又は発表予定として記載可能なのは in press か accepted のみとする。

## 記載例

## 研究業績（著書・学術論文等）

## A. 著書・訳書

1. 岩手一郎（単著）（1990）  
農学について。 出版社，東京，100p.
  2. 岩手一郎（分担執筆）（1991）  
岩手の農業（大学太郎，学部一郎編）， 堂，盛岡，pp.10-20.
  3. 岩手一郎（分担翻訳）（1992）  
アメリカの農業（A. B. Carter 著，大学太郎監訳）， 社，東京，pp.20-30.
  4. Iwate, I. and Morioka, J.（分担執筆）（1993）  
Agricultural Sciences (Eds.: D. E. F. Green and H. I. James), Bio Press, London, pp.20-30.
- （注）執筆した表題等は表記する必要はありません。

## B. 学位論文

1. 岩手一郎（1980）  
XYZに関する研究．[ 学修士または修士（ 学） 大学 ]
2. 岩手一郎（1983）  
ABCに関する研究．[ 学博士または博士（ 学） 大学 ]

## C. 総説・論説

1. 岩手一郎（1994）

- 岩手における野生動物の分布．岩手の自然 3：1-5.
- 2．岩手一郎，盛岡次郎（1995）  
岩手山の植物分布．岩手植物誌 15：215-220.
- D．原著論文
- (a) 学術雑誌
- 1．岩手一郎（1985）  
岩手の野生動物に関する研究．日動学誌 5：15-20.
- 2．Morioka, J.，Iwate, I. and Akita, N.（1986）  
Distribution of wild animals in Iwate Prefecture. Jpn. J. Anim. Sci. 20：100-105.
- 3．Iwate, I.（1990）  
Calcium metabolism in laying Japanese quail (*Coturnix coturnix japonica*). Jpn. Avian Physiol. 25：15-20.
- (b) 紀要
- 1．岩手一郎（1985）  
トウホクヤマネズミの生態について．岩手大農報 17：30-40.
- (c) プロシーディングス
- 1．Iwate, I.，Morioka, J. and Akita, N.（1995）  
Mode of life of Japanese macaques in northern Japan. Proc. 5th Int. Cong. of Wild Animals, Berlin, pp.101-102.
- E．その他
- 1．盛岡次郎，岩手一郎（1990）  
北上山系におけるニホンカモシカの生態調査．野生動物 125：pp.35-45.
- F．報告書・事業報告書等
- 1．盛岡次郎，岩手一郎（1993）  
イヌワシのPCB汚染．自然動物調査報告（ 県 ）， pp.10-11.
- G．特許・設計等
- 1．盛岡次郎，岩手一郎（1993）  
イヌワシ捕獲装置 特許第 1234567 号
- H．国際学会発表（最近5か年）
- 1．Morioka, J. and Iwate, I.（1996）  
Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Anim. Ecol., New York.
- I．国内学会発表（最近5か年）
- 1．岩手一郎，盛岡次郎（1997）  
岩手の野生動物．第100回日本野生動物学会講演要旨：25-26.
- J．外部資金の獲得状況
- 1．平成17年度 科学研究費補助金（基盤研究（A）研究代表者）
- 2．平成15年度～ 財団奨励研究費（分担）

以上